

市の基本方針



栗尾村からの眺め

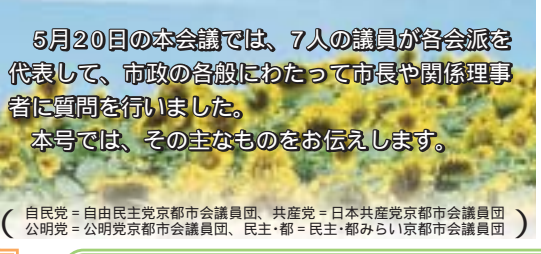
【京北町との合併に伴う農業の振興】

京北町との合併により、京北町は新たに580ヘクタールも増え、全域で2千900ヘクタールに増え、市の組織も農林振興として充実した。これを契機に、学と地元の連携、合併記念の新たな農産物の産地づくりが、できないかと考える。

【京北町との合併に伴う農業の振興】 市では、10年度から「京北町と連携し、小規模な農産物の生産を促進する」を推進する。現在、新たな緑色野菜として「京唐菜」を開発しているが、合併を契機に京北地域にも普及拡大

【憲法9条を守る立場の市政運営】 国内では、アジア諸国との関係が悪化する中で、憲法9条を改正し、自衛隊を軍隊として保持しようとする動きが強まっている。憲法9条を守り、平和を築くことが、諸外国と平和友好関係を築くうえで最も重要な保障である。

【市民の発想への意識転換】 大変厳しい財政状況のなか、市民の協力を得なければ、市政は持続できない。しかし、お役所仕事と言われながら、市民の発想を持て、市民がリーダーになり、市政を進めることが必要だ。市が率先して、市民の発想を促し、市民の協力を得ることを目指していく。



5月20日の本会議では、7人の議員が各会派を代表して、市政の各般にわたって市長や関係理事者に質問を行いました。本号では、その主なものをお伝えします。

【小児慢性特定疾患患者への支援】 小児慢性特定疾患治療研究センターは、国の制度がまだ整備されていない。本市は、小児慢性特定疾患治療研究センターの機能を充実させることで、患者の生活を支援する。また、市内の小児慢性特定疾患治療研究センターに、小児慢性特定疾患治療研究センターの機能を充実させることで、患者の生活を支援する。

本会議の代表質問から

【ごみの分別と再資源化による削減】 市は、環境負荷低減と再資源化の推進を図る。ごみの分別と再資源化による削減を図る。また、ごみの分別と再資源化による削減を図る。

【環境教育の今後の取組】 環境教育の振興については、理科・環境教育の振興という観点から、子ども環境フォーラムや学校版E.S.認証制度である「環境にやさしい学校」の認証などの新しい事業を進めているが、今後の具体的な取組を教えてください。

【環境教育の今後の取組】 環境教育の振興については、理科・環境教育の振興という観点から、子ども環境フォーラムや学校版E.S.認証制度である「環境にやさしい学校」の認証などの新しい事業を進めているが、今後の具体的な取組を教えてください。



子ども環境フォーラム

【教育の充実】 優れた教員の処遇 優れた教員は、教育の質を高める。市は、優れた教員の処遇を図る。また、優れた教員の処遇を図る。

まちづくりと経済の振興

【中央卸売市場の改革】 中央卸売市場の運営は、現在の流通事情の下では大変厳しい。国の中央卸売市場第8次整備計画や市場法の改正等の変革にも対応しなければならない。中央卸売市場については、市民から愛され、移動が可能な現状を踏まえ、市として更に支援し、国の交付金を確保すべき。

【京都市高層ビル建設のあり方】 京都市のまちづくりは、高層ビルの建設を含めたまちづくりを推進する。また、京都市のまちづくりは、高層ビルの建設を含めたまちづくりを推進する。

【風致地区における建築規制の在り方】 京都市において高い技術力を発揮する建築物は、都市の景観を向上させる。また、京都市において高い技術力を発揮する建築物は、都市の景観を向上させる。

【子育て支援】 子育て支援は、子育て世代の生活を支える。また、子育て支援は、子育て世代の生活を支える。

【子育て支援】 子育て支援は、子育て世代の生活を支える。また、子育て支援は、子育て世代の生活を支える。

【子育て支援】 子育て支援は、子育て世代の生活を支える。また、子育て支援は、子育て世代の生活を支える。

意見書「要旨」

- 1 被害者及び家族の迅速な救済を図る。
2 早期に事故における鉄道等の調査を行い、今後の安全運行のために、指導を徹底すること。
3 労務管理の問題も調査を行い、今後の安全運行のために、指導を徹底すること。
4 労務管理の問題も調査を行い、今後の安全運行のために、指導を徹底すること。
5 労務管理の問題も調査を行い、今後の安全運行のために、指導を徹底すること。

市会が採択した請願

- 1 東本願寺前線地帯の不法占有解消
2 東本願寺前線地帯の不法占有解消
3 東本願寺前線地帯の不法占有解消